

2月ようじぐみだより 2017. 2. 1.

年主題：心をあわせる。

月主題：信じて

- 月目標
- ・神様が下さった賜物を互いにかして生活する
 - ・お互いの違いを認めつつ、助け合えることの喜びを感じる
 - ・友達と共通のイメージをもち、伝えあったり、話し合ったりしながら、遊びを充実させる



((すみれ)) 1月30日から、わかばのお友達11人が絵かきフロアに初参行し、すみれさんが18人になりました。大きいお友達にお手伝いしてもらいながら、少しずつ絵かきフロアに慣れてきてくれることと思います。また、先に参行しているすみれさんは、絵かきフロアの生活にも慣れてきたことで、大きいお友達のしているお遊びを見て一緒に楽しむようになってきました。

((さくら)) 『じぶんのふとんを、たたんでみよう!』

年が明けわかばさんのおともだちが交流でたくさん絵かきフロアにお遊びにくると、さくらのおともだちも少し大きくなったことを感じてくるようです。午睡起き、「じぶんのふとんいちまいはひとりでたためるかな?」と声をかけると、はやく起きて「センセイ タダメタヨ!」と嬉しそうに教えてくれるお友達がいました。ぼらさんのように一人でたためたことが嬉しくて、少しずつ、一人でたたもうとしているお友達が増えました。

((はら)) 『お盆配りの食器を、増やして運んでみよう!』

お当番活動がはじまり、お盆配りでは、食器を一つのせて運んでいました。食器を落とさず運べるようになってきたので、ごはん茶碗・おかず用のおせら2つをのせてお盆配りをしていきたいと思っています。ゆりさんになることを感じながら、お当番をしていければと思っています。

((ゆり)) 『わかばさんの部屋で、ごはんを食べてみよう!』

わかばさんが絵かきフロアに交流に来て、食事を食べるようになったところに、ゆりのお友達が交代でわかばさんの部屋で給食を食べています。給食を食べた後は、わかばさんのお友達の着替えを手伝ったり、寝かせたりとお手伝いをしてれています。わかばさん「だけではなく、ふたばさんの部屋に行き、手伝うことで、大きくなったことを感じてくるようです。お手伝いを終えて、2階に帰ると、お友達同士で「わかばさん オハヤ タシカッター!」と嬉しそうに話していました。乳児さんとの関わりの中で、体も心も大きくなったことを感じ、お手伝いしてあげること、相手喜んでくれることを嬉しく感じてくれればと思っています。